

島田川流域の森・川・里・海を結ぶ・・・

講演会の参加者募集



私たちの住んでいる地域の自然生態や自然との共存・共生をテーマに、虹ヶ浜海岸や室積海岸にまつわる生物多様性や、ドローン・AI 技術を活用した生態構造の研究について、広島工業大学の先生と学生が研究事例を紹介し、生物多様性の大切さを分かり易く説明します。★キーワード：「自然と共存」「エコトーン」「ドローンAI」「グリーンインフラ」

次の要領で講演会を開催しますので、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。



演 題	「海岸の自然を診る・活かす」 ① 松林の生物多様性評価 ② 樹木葉を使用した海岸地域の飛塩分布の実態把握 ③ ドローン及び自動判別技術を活用した海岸林の構造把握 ④ 希少種ケカモノハシの分布の経年変化
講 師	広島工業大学環境学部地球環境学科 准教授 岡 浩平氏 および ゼミ学生
日 時	令和6年（2024年）3月19日（火） 13時30分～15時00分（13時15分開場）
場 所	光市地域づくり支援センター 2階 視聴覚室 （光市島田四丁目14-3）
募集人員	先着20名程度
参加申込先	島田川の豊かな流域づくり連絡会議 事務局 （山口県環境生活部自然保護課）担当：中村 TEL：083-933-3060 FAX：083-933-3069 E-mail：a15600@pref.yamaguchi.lg.jp
運 営	主催）ひかりエコメイト 共催）島田川の豊かな流域づくり連絡会議

この講演会は公益財団法人マツダ財団様の事業活動助成金で開催しています。